第10次中期経営計画
（2022 ～ 2024年度）

2022年7月15日

株式会社カノークス

第9次中期経営計画の振り返り

CANOX

目標／実績

第9次中計	目標 数量(※)	目標 連結経常		実績 数量	実績 連結経常
2019年度	101万ﾄﾝ	18.0億円	⇒	**102万ﾄﾝ**	**16.5億円**
2020年度	103万ﾄﾝ	18.0億円	⇒	**87万ﾄﾝ**	**10.1億円**
2021年度	105万ﾄﾝ	19.0億円	⇒	**79万ﾄﾝ**	**27.3億円**

□部分は加工売買・代理人取引数量

(※)2021年度より加工取引を全面除外

第9次中期経営計画（2019～2021）

「 新たな成長に向けた基盤構築の総力戦」

第10次中期経営計画（2022～2024）

「 カノークス第二の創業 ～持続的成長に向けて再起動 」

人と社会の新たな価値観に応え
原点に立ち返り、2030年の目指すべき姿に向けて
持続可能な企業活動の再起動を図る

CANOX

PURPOSE

パーパス

“地域社会と地域産業の持続的成長に
信頼のサプライチェーンで貢献する”

事業環境認識

CANOX

	第9次中計における環境変化	第10次中計における環境変化認識
世界	・コロナ拡大による世界経済の停滞と再開(ウィズコロナ) ・国際的な価値基準の変化(気候変動、SDGs、ESG、D&I)	・ウクライナ情勢長期化による経済影響 ・ビジネスにおけるCN(カーボンニュートラル)拡大
国内	・コロナ影響による景気落ち込みからの緩やかな回復 ・新しい生活様式・働き方の浸透(テレワーク、時差出勤)	・経済と環境の好循環を目指す「グリーン成長戦略」の実行 ・社会インフラや企業の更なるIT化・DX促進
需要	・コロナや自然災害によるサプライチェーンの混乱 ・世界的な半導体不足を背景とした自動車減産	・「CASE」による自動車産業構造変革、EVシフト加速
供給	・鉄鋼業界再編⇒日新製鋼の消滅、日鉄・JFE 高炉二強体制 ・需要活発化と原料コスト高による鋼材価格の上昇	・CN対応により鉄鋼メーカーの製造コスト増加 ・高炉による鋼材流通選別
競業	・ミル再編に伴うミル系流通の再編・統合 ・大手系列グループ化の進展	・鉄鋼、系列グループ化の加速 ・商社機能の見直し進行

課題

■**ESG／SDGs　取組み強化**（カーボンニュートラル、地域貢献、働き方改革、人材育成、DX推進）

■**EVシフト対応**　（EV需要開拓、EVインフラ、軽量化、超ハイテン化、マルチマテリアル化）

■**流通機能・サプライチェーンの強化**　（デリバリー機能、加工機能、物流機能、システム管理、人材教育）

2030年のカノークス像

CANOX

PURPOSE
「地域社会と地域産業の持続的成長に信頼のサプライチェーンで貢献する」

- 激変する事業環境とニーズに機敏に対応すべく、個の力を育て尊重し、レジリエンスのある企業体質を確立する
- 鉄鋼を基盤としながら、マルチマテリアル化を追求し、変革と成長を通じて地域社会の発展とすべてのステークホルダーに貢献する

①お客様 … 不確実性への備えとレジリエンスを獲得し、マーケットニーズに安心と信頼の当社機能でお応えし、お客様との新たな価値や結びつきを創出。Win-Winの最大化を図り中長期的な利益成長を目指します。

②株主 … 挑戦と変革を推進し収益力の更なる強化を図ります。企業活動の透明性とガバナンスを強化し持続的な企業価値向上を目指し、配当性向50%のベンチマークを継続します。

③社員・家族 … 社員を最も重要な人的資本ととらえ、健康安全面の向上はもとより、価値観や個性の重視、社員のエンゲージメント向上、人材育成投資、さらには社員やその家族のウェルビーイング向上に尽力します。

④地域・社会 … 当社使命である信頼のサプライチェーンで地域産業の安心操業を全力で支えると共に、地域社会の持続的発展に向けた未来志向の取組みに共に取り組んでまいります。

2030年のカノークス像

CANOX

【 ロードマップ　2022～2030年度 】

		第9次中計	第10次中計			第11次中計			第12次中計		
会計年度		2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
≪業績目標≫											
経常利益		27億円	19億円	25億円	28億円	28億円	29億円	30億円	31億円	32億円	33億円
≪EVシフト≫											
完全EV生産比率（トヨタ世界）		0.1%	0.5%	2%	4%	8%	10%	11%	13%	16%	20%
完全EV生産比率（トヨタ国内）		0.2%	1%	2%	2%	3%	4%	5%	7%	9%	11%
当社EV受注比率		0.1%	0.6%	1%	1%	2%	3%	3%	5%	6%	8%
≪マルチマテリアル(MM)≫											
鉄／MM 比率（売上金額ベース）	鉄	99.98%	99.95%	99.5%	99%	98%	95%	92%	85%	78%	70%
	MM	0.02%	0.05%	0.5%	1%	2%	5%	8%	15%	22%	30%
≪カーボンニュートラル≫											
電炉材比率（電炉材仕入数量/総仕入数量）		5.4%	6%	7%	8%	10%	12%	14%	18%	24%	30%
≪SDGs／ESG≫											
SDGs/ESG投資		-	0.7億円	1億円	1.1億円	1.1億円	1.2億円	1.2億円	1.2億円	1.2億円	1.2億円

第 10 次 中 期 経 営 計 画

（ 2022 ～ 2024年度 ）

【テーマ】 **カノークス第二の創業**

～持続的成長に向けて再起動～

売上数量及び連結経常利益

事業基盤の強化及び成長戦略の推進により、最終2024年度の連結経常利益は28億円を目指す。
配当性向は50%水準をベンチマークとし、安定した収益の成長と株主還元に努める。

財務体質指標の目標

	2021実績	2024目標
ROE	8.01%	8～10%
ROIC	3.48%	5%程度
D/E レシオ	1.09倍	1.0倍
配当性向	41.5%	50%水準

事業基盤の収益力強化と成長戦略

既存事業基盤の強化を核にして各部門が成長戦略を実行。
2030年のあるべきカノークス像を目指し、持続可能な収益基盤の構築と事業拡大を目指す。

信頼のサプライチェーンを貫く

CANOX

国内事業戦略

第9次中計で量産ステージを達成した加工事業を第10次では収益貢献のエンジンに成長させる。
環境変化の先にある事業の在り方を視座し、継続投資を実行する。

SDGs活動の推進

当社グループ行動理念

Think Global, Act Local.

SDGs推進チーム

・**SDGs推進チーム** 再編
（2022年度～）

全社経営の中核課題と位置付け

SDGs予算

・**SDGs予算** 設定

PDCAサイクルにて目標管理

カーボンニュートラルへの対応

CANOX

当社グループ全体CO2削減目標

2030年度 ▲50%削減（2020年度比）

再エネ導入

緑化推進

輸送プロセス・距離短縮

電炉材 拡大

EVシフトへの対応

CANOX

● 現在…ガソリン車生産が主体

● 将来…ガソリン車とEV車の並行生産

■ 平行生産の中で、ガソリン車需要を確保しつつ、新たな事業変革によりEV車需要を取り込む。

EVシフトへの対応

CANOX

EV

・自動車メーカーのEV戦略（2030年目標）

トヨタ：世界生産350万台
日産　：世界販売50%以上
ホンダ：世界生産200万台

● **新たな部品素材の受注**
（EV用電池・モーター関連）

EVインフラ

・EV充電インフラ政策

EV充電機器設置場所の増加
現在 2.2万基⇒2030年目標 15万基

● **充電インフラ対応**
（鋼板・建材分野）

EV関連物流

・より環境に配慮した物流ニーズの増加

（輸送距離の短縮、共同輸配送）

● **ロジスティクス分野での貢献**
（輸送・保管）

マルチマテリアル化対応

CANOX

マルチマテリアル化を推進し多様化する顧客ニーズへの対応力を強化する

マルチマテリアル（MM）	鉄・非鉄・樹脂 、炭素繊維などを組み合わせ、車の軽量化・高強度化を目指す。 バッテリー搭載の重量増を相殺し、EV車に求められる継続走行距離アップを実現する。

多様化する顧客ニーズ（材料の軽量化・高強化）

当社の主力商材

鉄

販売比率 99.98%

＋

新商材の拡販

- アルミ
- 銅
- チタン
- マグネシウム
- 樹脂
- CF（炭素繊維）

MM化対応 強化に向けて

- ●顧客の材料ニーズの収集
- ●仕入ソース拡充
- ●新商材の加工特性・制約把握
- ●投資する設備の対応評価・決定

株価推移

株価(円)
出来高
株価
出来高(株)
1,800
1,500
1,200
900
600
300
0
500,000
400,000
300,000
200,000
100,000
0
1,685
693
1,200
5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 4 5 6
2019年
2020年
2021年
2022年

配当金推移

● 利益配分方針 … 配当性向 50%水準 をベンチマーク